

(参考資料5)

環境経営人材のキャリアアップイメージ

Lv	人材の特徴	ステップアップのための条件	求められる知識・スキル・意欲	階層
5	経営者層の視点でリーダーシップを発揮し、戦略的に環境配慮の取組を遂行できる	国内外問わず、バリューチェーン全体を見て戦略を策定できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・バリューチェーン全体を視野に入れて、重要な課題を的確に特定できる。 ・中長期の戦略を策定できる。 ・環境に係る付加価値創出のための組織体制を、構築することができる。 ・国内外の取引先との協働をしながら、環境負荷低減と付加価値増大を実現できる ・ステークホルダーの要請や期待を的確に捉え、事業活動に反映することができる。 	管理者
4	リーダーシップを発揮し、組織全体における適切な環境配慮の取組を遂行（指示・指導及び提案）できる	組織全体を見てマネジメントができる。戦略を策定できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・短期的であれば、戦略を策定できる。 ・環境配慮を事業活動で、適切に実施するための組織体制に関する提案できる。 ・取引先に対し、経営者の視点で、環境負荷削減とコスト削減の同時実現に関する提案ができる。 ・ステークホルダーの要請や期待を的確に捉え、事業活動に係る提案をすることができる。 	
3	リーダーシップを発揮し、事業活動の中に環境配慮の視点を取り込み、具体的に現場で指示、指導ができる。	チームのマネジメントができる。指示・指導ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフサイクルによる付加価値のある製品、製造プロセス等に係る提案、指示・指導ができる。 ・チームのマネジメントができる。 ・事業活動に環境配慮の視点を取り込んでいくための全般的な知識を有している。 ・事業活動に環境配慮の視点を取り込んでいくために有効なツールを発掘し使いこなす知識を有している。 	
2	与えられた環境配慮行動を適切に遂行し、かつ現場目線から改善提案ができる。	現場目線から改善提案できる能力	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの業務の全体像を理解し、個別の指示がなくても業務を遂行できる。 ・環境配慮の視点を持って製品、製造プロセス等に対し、課題を抽出し、積極的に改善提案ができる。 ・自らの業務に関連した環境の知識を持ち、取引先に対して説明することができる。 	現場担当者
1	一定の指示の下で、業務における環境配慮行動を適切に遂行できる。	-	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の支持の下で、自らの業務と環境との関連性を理解し、業務に落とし込み、遂行できる。 ・自らの業務に関連する環境の知識を有している。 	